

令和7年9月29日

広島市教育長
松井 勝憲様

広島市PTA協議会
会長 栗川 文博
《 公 印 省 略 》

教員による子どもへの性犯罪に関する緊急要望書

私たち広島市 PTA 協議会は、昨年 9 月 5 日付で「教員による児童生徒への性犯罪に対する要望書」を提出しましたが、残念ながら、その後も教員による性犯罪報道が続いており、後を絶ちません。

9 月 27 日の新聞報道によりますと、教員による性犯罪やセクハラ行為で懲戒処分となったケースが 9 年連続で続いており、累計で 19 件に及ぶとのことでした。

これは教育現場における異常事態であり、市民、特に子どもたちや保護者に大きな衝撃と深刻な不安を与えています。

とりわけ、子ども自身が声を上げ、直談判に至ったことは重く受け止めなければなりません。

教育現場における安全は、子どもの声を中心に据えた取組によってこそ守られるべきものです。このままでは教育現場への信頼が根底から失われかねず、保護者として強い危機感を抱かざるを得ません。

つきましては、教育委員会におかれましては、二度と子どもが被害を受けることのないよう、具体的かつ実効性のある再発防止策を早急に講じていただきたく、ここに再度強く要望いたします。

私たち広島市 PTA 協議会は、子どもたちの安全と安心を最優先に、改善に向けた協力は惜しみません。

どうか一刻も早い対応を講じていただきますよう、切にお願い申し上げます。